

あだち 社協

10

October 2022 No.69

特集

食

でつながるP1~3

あなたのまちのちようどいいP4

INFORMATIONP4

●声/ささえあいクイズ

特集

食

でつながる

外出が難しいひとり暮らしの高齢世帯や、ひとり親家庭・生活困窮家庭などの子育て世帯を食で支える地域の活動が注目を集めています。コロナ禍でさまざまな制限がある中でも「食」を通して、人と人がつながる活動の現場取材しました。

写真提供: にぎりむすび




食

特集

でつながる

必要としている人を
できるだけ救いたい

NPOさくら彩
ホームページ



さくらパントリー

「NPOさくら彩」は毎月第4火曜日に奉優の家コミュニティプラザさくらで、ひとり親世帯やコロナ禍で収入が大幅に減少した子育て世帯、独居高齢者世帯などを対象に約85世帯に食品の配布を行っています。食品はフードバンクや「地域に貢献していきたい」という企業や団体から提供を受けています。

食品の提供というフードパントリーの役割だけではなく、ボランティアさん達が「最近はどう?」「気を付けてね」と利用者へ声かけをすることでコミュニケーションが生まれ、この活動から地域のささえあいの輪が広がっています。NPOさくら彩の五十嵐圭司さんは「本当に困っている人をできるだけ救いたい」と話します。

問い合わせ 企画経営課 TEL 3880-5740
FAX 3880-5697



▲スタッフボランティアの皆さん。奉優の家副施設長兼NPOさくら彩代表の石川正美さん(写真前列右)は「社会福祉法人奉優会の“地域交流スペースを活用して地域貢献していきたい」という思いから、たくさんの地域の方々にご協力いただいてNPOさくら彩ができました」と話します。



▲NPOさくら彩五十嵐圭司さん(写真右)と、ボランティアの高橋栄子さん(写真左)



▲提供された政府備蓄米

▲ドミノ・ピザ佐野店はピザを提供。

関係団体、企業、お店

- ・足立区NPO活動支援センター
- ・(株)菊水堂
- ・CoCo壱番屋足立区佐野店
- ・子ども食堂支援協議会
- ・セカンドハーベスト・ジャパン
- ・東都生活協同組合
- ・ドミノ・ピザ佐野店
- など(五十音順・敬称略)



ボランティア 町会レディース 民生・児童委員
地域包括支援センター

地元の個人や団体



小中学校・PTA 保育所・幼稚園

食品の運搬、仕分け、配布



食品や日用品の寄付



▲CoCo壱番屋足立区佐野店はカレーを提供。

広報活動
リーフレットの配布など

さくらパントリー



NPOさくら彩は社会福祉法人奉優会「奉優の家」が中心となり運営されています。



▲「『また来月待ってます』と言ってくれるので、来るのが楽しみになっています」、「ひとりぼっちではないと心強い気持ちになって体も心も救われています」など、利用者から、たくさんのメッセージが寄せられます。



▶生活協同組合コープみらいコープ花畑店のフードライブ提供品



▲仕分けられた食品。世帯の人数によって配布数を決めています。

生活困窮者
ひとり親世帯

ひとり暮らしの
高齢者

利用者



※フードパントリー

何らかの理由で十分な食事を摂ることができない方に、食品を無料で提供する支援活動です。

区内のフードパントリーマップはこちら



食を通して 地域に顔見知りのできる場

コミュニティKoen

ママと子どもと地域がつながる、子育て支援の活動を続けてきたコミュニティKoenは、2021年「てらまちハウス」を東伊興にオープンしました。てらまちハウス内には、親子が過ごす部屋や、地域の方が趣味を楽しむことのできる貸しスペース、飲食ができるカフェ「にぎりむすび」などがあります。

おにぎりを食べに来た人、子育てサロンに遊びに来た親子、趣味の園芸や散歩の休憩でふらりと立ち寄った地域住民など、にぎやかな声のする公園(Koen)のように地域に暮らす人が自由に集う場所になることを目指し活動をしています。

コミュニティKoen
てらまちハウス
ホームページ



▶「てらまちハウスが、多くの人にとって生活の一部になればうれしい」と代表の山本亜紀子さん。

問い合わせ
地域福祉課 TEL 6807-2460
FAX 5681-3374



▲「にぎりむすびギフト」
地域の子ども支援団体を通じて、子どもたちに食事を届けるプロジェクトを行っています。
詳しくは下の二次元コードからご覧ください。

にぎりむすび
ギフト



子ども支援団体



▲Koen親子ひろば(子育てサロン)の様子。レンタルスペースとして使用することも可能です。

▶2021年の「てらまちハウス」のオープンイベントには、「六町駅前商店会レスク」もキッチンカーでかけつけました。



食事の提供

子育て親子や 高齢者の居場所

子育て中
の家族



利用者

高齢者

◀人気メニュー「てらまちランチ」。すべて手作りで、注文を受けてから握るおにぎりは格別です。にぎりむすびの収益は運営費などに充てられています。



コミュニティKoen

区内のお店

農家



新鮮な
食材

食材仕入れ先



▲あひる会のメンバーの皆さん。「食に関心がなくて、楽しく話せるメンバー」と山上ひろ子さん(あひる会会長、後列左から2番目)は言います。

▼見事なチームワークで盛り付け。食中毒予防にも細心の注意を払います。



あひる会

西綾瀬ボランティアセンターを
拠点に活動



あひる会
ボランティア
登録情報



「おいしかった」 その一言を励みに37年

あひる会

70歳以上の高齢者に月2回お弁当の配食サービスを37年続けているボランティアグループです。

お弁当は、発足から37年変わらない価格で提供され、献立から食材調達・調理をすべてメンバーが行っています。配食サービスは栄養満点の食事の提供だけでなく、顔を合わせて手渡しをすることで孤立感が解消され、地域の高齢者の見守りにもなっています。また、利用者からの「ありがとう」「おいしかった」「楽しみ」という声がメンバーの励みになり、地域にあたたかいつながりが生まれています。

問い合わせ

総合ボランティアセンター
TEL 3870-0061 FAX 3870-5900

お弁当の
お届け

利用者



地域の高齢者



▶季節感や栄養バランスを大切に高齢者に配慮したメニューはとて好評です。容器代などは社協の助成金が活用されています。

◀お弁当に添えられている献立。毎回メンバーがデザインしている手書きのイラストはぬりえとしても楽しめます。



あなたのまちの

ちょうどいい



自分にとって「ちょうどいい」って何だろう？

竹の塚 竹の塚ラジオ体操会

みんなで励ます健康長寿の体操会



毎朝6時半、竹の塚第一公園にはラジオ体操(月曜日除く)の音楽が響きます。参加者は周辺の地域、隣接する団地から毎回約30名。高齢者も多く、90歳を超えた方もいます。

以前は近隣同士の交流が希薄でしたが、ラジオ体操を始めてから、「みんなに会えるのが楽しみ」と集まって来る人が増えたそうです。「わずか10分間ですが、皆で励ます健康長寿の体操会をずっと続けたい」と代表の長谷川太作さんは言います。



ささえあい
ブログ



問い合わせ
地域福祉課 TEL 6807-2460
FAX 5681-3374

だいきとこえだのちょうどいい! 励まし合いのラジオ体操



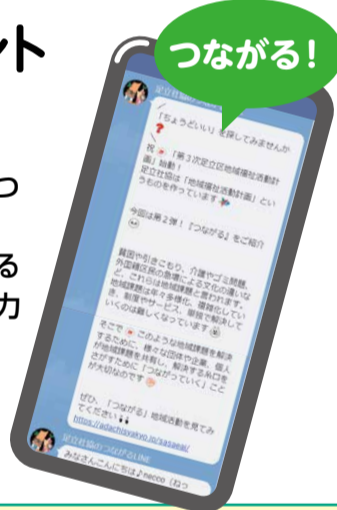
「あだち社協」は、区民事務所や駅の情報スタンドなどに設置しています。また、賛助会員・特別会員には郵送しております。企画経営課 TEL 3880-5740

INFORMATION

LINE 公式アカウント
お友だち募集中!!

地域福祉課では、公式LINE「足立社協のつながるLINE」にて地域情報を発信しています。お友だち登録は下の二次元コードを読み取るか、LINEのID検索から「@955nfqyt」と入力してください。

足立社協の
つながるLINE



120円で
地域を応援しませんか?

だいきとこえだ ささえ愛LINEスタンプ

スタンプは右の二次元コードから購入が可能です。スタンプの販売収益はすべておはよう訪問事業(高齢者の見守り活動)などの地域ささえあい活動に充てられます。



じぶんの町を
良くするしくみ。



福祉のまちづくりを推進するために
赤い羽根共同募金に
ご協力をお願いいたします。

受付期間

10月3日(月)～10月末まで
(平日 午前9時～午後5時)

募金箱
設置窓口
(足立社協
各拠点)

- ①事務局 足立区役所南館11階
- ②あいあいサービスセンター 西新井2-11-4
- ③権利擁護センターあだち 千住仲町19-3
- ④基幹地域包括支援センター 梅島2-1-20 (NTTビル1階)
- ⑤地域包括支援センター関原 関原2-10-10
- ⑥社協ヘルパーステーション 西竹の塚2-3-16 (昼間ビル3階)
- ⑦総合ボランティアセンター 日ノ出町27-3-102 (UR日の出町団地3号棟1階)

※④・⑤・⑦は土曜日でも受付

昨年(令和3年)度は皆さまのご理解・ご協力により
103,170円の募金をいただきありがとうございました。

足立社協の講座やイベント情報は、毎月公社ニューストキメキ(足立区全戸配布)にも掲載しています。

ささえあいクイズ

○でつながる

○に入ることは?

ヒントは1面にあります。ハガキまたは下記の二次元コードから、答え、住所、氏名、年齢、感想を記入のうえ、お申し込みください。

抽選で30名様に、だいき&こえだオリジナルキャラクターグッズを差し上げます。11月30日(水)当日消印有効。発表は発送をもってかえさせていただきます。

クイズの応募先

〒120-0011 足立区中央本町1-17-1
足立区社会福祉協議会 企画経営課



あなたのご意見・ご感想をお待ちしています



声

68号(令和4年7月号)「特集:自分にとってのちょうどいいを探していこう」を読んで...

- 回覧板で回ってきた情報紙を見させていただきました。様々な取り組みを通して、地域でのつながりが少しずつでも持てるとういと思いました。(足立区栗原 Nさん)
- ちょうどいいを探して見よう地域福祉活動(じぶんにとって)ってすばらしいですね。私も無理なく参加できるように嬉しいです。ありがとう。(足立区平野 Iさん)

- 皆さんと逢っておしゃべりも出来良く笑うちょうどいい ● 若い時の童謡思い出し無理なく参加ちょうどいい ● 趣味や経験活かせ、知り合い、友達に作ってあげ喜びありちょうどいい ● 健康維持朝早く散歩、朝日に当り頑張れるちょうどいい (足立区小台 Kさん)
- 退職したら私もなにか役に立てたらいいな(足立区東伊興 Tさん)

(原文掲載)

今回は12月1日発行予定です。